

製品安全テストの結果

「直結型液化石油ガスこんろ及び容器」

(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

当機構では、登山、キャンプ等で使用する小型・軽量化を重視したガスこんろ(以下「こんろ」という。(注1))とこれに接続する液化石油ガスを充てんした容器(以下「容器」という。)についてテストを行いました。こんろ又は容器には、接続方法、容器の保管等に係る注意等の表示がされています。しかし、使用中、こんろと容器の接続部から漏れたガスに引火した事例や車載中の容器が爆発する等の事故事例があることから、安全性についてテストを行いました。

テストは、こんろ 8 銘柄及び各こんろの専用容器 32 銘柄(標準タイプ 12 銘柄、寒冷地タイプ 10 銘柄、高カロリータイプ 10 銘柄)について実施しました。

テストの結果は、次の(1)～(4)のとおり。

(1) こんろと容器の反復接続使用テストの結果について

こんろと容器の接続について、6000回を目安に反復接続操作を行ったところ、6000回に達するまでにこんろの接続ねじが摩耗して接続不能となるものが7銘柄ありました。

この7銘柄中6銘柄は、接続不能となる前及び接続不能になっても接続部からのガス漏れはありませんでした。

しかし、接続不能となった中の1銘柄は、こんろと容器が斜めに接続された状態となり、ガス漏れが発生しました。このガス漏れは、接続操作中に発生すること、ガス漏れ音がしたことやガスには臭いが付けられていることから、使用者はガス漏れに気づくと考えられますが十分な注意が必要です。

(2) 容器の耐圧テスト結果について

容器は、すべて規定圧力(注2)以上の耐圧性能を持っていることが確認されました。

(3) 高温での容器の耐圧性について

容器は、容器の温度が70度になると寒冷地タイプ10銘柄中1銘柄及び高カロリータイプ10銘柄中1銘柄が、80度では寒冷地タイプ10銘柄中8銘柄及び高カロリータイプ10銘柄中7銘柄が破裂する可能性があることが判りました。

本テストで購入した容器の外面には「40度以下で保管」の旨の注意表示がされ、高温での保管を禁止していますが、テストの結果から注意表示温度以上で保管された場合に対して相当程度に配慮した設計がなされているものと思われます。

しかし、容器の中身が可燃性ガスであることから、破裂事故の防止には使用者は注意表示を遵守した取扱いが必要かつ重要です。

(4) 表示について

本テストで購入した全こんろには、法令(注3)による表示が適正に行われていました。

また、容器の全てに高圧ガス保安法の適用除外に係る表示が適正に行われていました。

(注1)テスト対象の「こんろ」は、「容器」とねじ等で直結される方式の燃焼器具(直結型液化石油ガスこんろ)とした。

(注2)規定圧力とは：容器の変形圧力及び破裂圧力の値が、高圧ガス保安法施行令関係告示第四条第三項二号で定められている。

(注3)液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律による表示及び器具省令